

STOP・ザ・交通事故 ～めざせ、安全で安心な北海道～

○余裕を持った運転を！

冬道は渋滞などで目的地に到着するまでに時間がかかります。
天気や道路状況を事前に把握し、時間に余裕を持って出発しましょう。

○スピードダウンと慎重な運転を！

冬道では、スリップによる正面衝突の交通死亡事故が多発しています。
スピードダウンと路面状況にあわせた慎重な運転を心掛けましょう。

○「急」のつく運転操作は危険！

急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作はスリップに繋がり大変危険ですのでやめましょう。

○交差点に注意！

雪山で見通しが悪い交差点などでは、

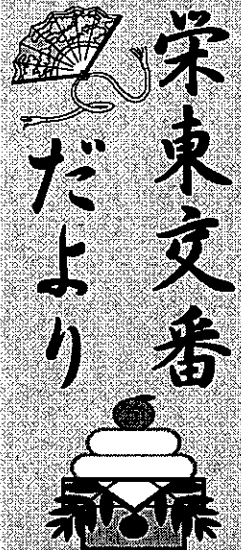
「車が来ているかもしれない。」

「歩行者が横断しているかもしれない。」

と危険を予測して、徐行と安全確認を徹底しましょう。

○悪天候に注意！

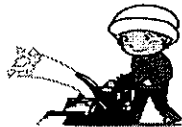
吹雪や大雪など悪天候時の運転は、吹きだまりや視界不良による立ち往生等の危険が伴いますので、不要な外出は控えましょう。



札幌方面東警察署
(704-0110)
栄東交番
(704-5392)
作成者 田原錬太

除雪には細心の注意を！

・ 除雪機による除雪は安全を確かめながら行いましょう。



・ 屋根の雪下ろしをする時は1人で無理をせず、複数人でやりましょう。
やむを得ず1人で行う時は家族や近所の人に声を掛け、周りの人に除雪をしていることを知ってもらいましょう。

・ 雪を落とす時は周囲を確認しましょう。

根の下を通る人や子どもに注意しましょう。



緊急通報は110番、 相談電話は#9110番へ

110番は、緊急の事件事故などをいち早く警察へ通報するための緊急電話です。

電話に出た警察官が事件・事故の内容に基づき必要な事項を質問します。

警察官が早く現場に到着出来るよう、その場所の住所や付近の目標物となる建物などを正しく伝えて下さい。

警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用下さい。



物を落としたりした時、拾った時には？

昨年栄東交番はたくさんの来所があり、なかでも落とし物関係が多かったので対応の仕方を簡単に説明します！

・遺失物(落とし物)

電話での届出可能です！

警察署又は交番へお電話を！

(もちろん交番来所での届出も可能です。)

・拾得物(拾った物)

交番、警察署などに拾得物を持参していただき手続きを受けます。

拾得物の届出に關しましては基本的に電話での対応は致していません。

(※電話を受け警察官が物を受け取りに伺うと拾ってくれた方の権利が無くなります。)



1月15日～21日は

「防災とボランティア週間」

1月17日は

「防災とボランティアの日」

1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災では、全国から数多くのボランティアが駆けつけ、様々な活動を実施しました。このことから被災者の復旧に向けた大きな力となったことから、ボランティア活動の重要性が広く認識されるようになり、これを契機として、国民の皆々が災害時に自らの力で被災地を助け、防災意識を深めることを目的として「防災とボランティアの日(1月17日)」及び「防災とボランティア週間(1月15日～21日)」が創設された。